

通 教 月 報

診 療 情 報 管 理 研 究

令和 4 (2022) 年 3 月号

編 集
発 行 人

武田 隆久

〒102-8414 東京都千代田区三番町 9-15
一般社団法人 日本病院会 教育部教育課
TEL 03-5215-6647 (受講生専用)
FAX 03-5215-6648 (受講生専用)
URL <https://jha-e.jp/>

受付時間

10:00~17:00

(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)

発行日

毎月 1 日



新年度に向けて

上田 郁奈代

国立循環器病研究センター 医療情報部 診療情報管理室 室長
専門課程小委員会 委員

私が診療情報管理士通信教育を受講していた頃、毎月届く月報の巻頭言を読み、資格取得後の未来に思いを馳せていました。医療機関で診療情報管理士として勤務を始めた頃は、医療機関特有の文化やルールなどに慣れるまで、とても苦勞した記憶があります。その一方で毎日新しいことに遭遇する楽しさや、通教で勉強した事を発揮できる喜びを感じながら業務に取り組んでいました。診療情報管理士として求められることも多く、知識を増やすために、休日は勉強会や学会の生涯教育などに積極的に参加しました。会場で診療情報管理士の先輩方や先生方と知り合えたことは、私にとって非常に大きな出来事であり、出会った方々に助けられ、今があると感謝しております。

人見知りと顔に書いてあるような私でも、会場で名刺交換をして立ち話をするだけで、分からないことを気軽に問い合せたり、診療情報管理室の見学に伺ったりと、診療情報管理士のヒヨコ時代から現在まで、横の繋がりに支えられて仕事ができています。

コロナ禍で勉強会や学会なども Web 開催が多くなり、対面でお会いする機会が激減しました。遠方に赴くことなく、参加しやすいというメリットもありますが、立ち話程度の意見交換がしにくくなりましたし、初めてお会いする方はマスクのお陰で顔が覚えられないという状況に寂しさを感じます。今後は現在の環境にあった人間関係の構築方法を模索し、新たな出会いを増やしたいと思っています。

診療情報管理士の資格を取得したばかりの頃、先生や先輩方に「依頼されたことは断らない」と教えられました。その教えを守るべく、失敗を重ねながらも新しいことに挑戦し、様々な経験をさせて頂きました。どんな環境で仕事をするとしても、「横の繋がりを作ること」、「依頼されたことは断らない」は大切です。皆さまも、分からないことや初めてのことに勇気をもって挑戦して下さい。困ったときは周りに助けを求め、巻き込みながら一緒に進めば意外と何とかできます。

もうすぐ新年度を迎えます。新しい職場に勤務されたり、異動で環境が変わる方も多くおられると思います。“初めて”を楽しみながら、様々なことに前向きに取り組んで下さい。ただ待っているのではなく、自分から新しい情報を取りに行きましょう。機械的に与えられた仕事をするのではなく、自分なりの疑問や改善案を見つけ、提案をしましょう。「何もしないより、取りあえずやってみる」。

皆さまの今後のご活躍を期待するとともに、学会や勉強会などでお会いできることを楽しみにしています。

